

澎湖島という、台湾の離島での開催での第1回大会。
前回の会場Kentingがリゾートという感じでしたが、澎湖島はほぼ石垣島のような雰囲気。のどかでいい島です。

【澎湖島への道のり】

関西からなら、台北(桃園→松山)か高雄から国内線に乗り換え澎湖島へ。

自転車の輸送が大変でした。

タグはないわ、バーコードは間違っているわ、時間通りに来ないわ、疲れましたよ。
来年のために、各航空会社に聞いたところ、オーバーチャージ払えば国内線に積み
そうなので(ただし、予約の時に登録してください、とのこと)、絶対、国内線に積ん
で行きます。

自転車の輸送があったので、国内線のチケットをIronman のサイトから予約しまし
たが、超・不親切。名前が間違っているから直せ、とメールしても返事が来ず。チ
ケットが来たのが、出発の2日前。

もう使いません。自分でチケット取りますわ。



【スイムコース】

メイン会場より15kmくらい離れてましたでしょうか？

波の穏やかな、非常に綺麗な海岸です。

コースは2周回ですが、コース上にロープが張り巡らされており、スイムが苦手な
方も安全です。水温も25度近くあったように思いますが、安全を考慮してウェット
を着用させている感じでした。

【バイクコース】

微妙なアップダウン、微妙な風、強烈な日差しでかなり体力を消耗しました。舗装は、街中はガラスの破片とか落ちているので要注意。周回コースは綺麗で、パンクは少なかった印象です。

Ironman のために道路を閉鎖している訳ではないので、平気で車やスクーターが突っ込んで来ます。気をつけてないと、かなり危険です。

エイドも、初めての開催だったため、あるはずもの(氷、バナナなど)がなく、大変困りました。途中のコンビニでアイスとかコーラを買っていた台湾人がどれだけ羨ましかったか。来年は現金持って走ります。



【ランコース】

微妙なアップダウンがあるコースを2周回。

スタートした瞬間に、ビールを買っているオッサンがいてビックリしました。

日差しがキツく、水をかぶりながら走りました。日が落ちたら涼しくなり走りやすくなりましたが、熱中症対策は必要ですね。

エイドも暑い時間に氷が切れたりでしたが、日が落ちてお腹が空いた頃にチャーハン、ラーメンとかが出てきてほっこりしました。

文雄 S; 1:21:51 B; 5:58:36 R; 5:36:59 T; 13:07:19 (エイジ3位)

昌子 S; 1:13:27 B; 7:12:22 R; 5:22:23 T; 14:01:03 (エイジ5位)

うちのパパさんは、コナを狙っていたので無念残念な結果でしたが、私はラッキーな表彰台でした。これがあるから、アジアのレースは楽しいです。今年Ironman 3戦完走。ロングはしんどいけど、長い時間楽しめる（苦しめる？）のでいいですね。来年はどここのレースに行くか、今から思案中です。



【澎湖島+台北でのお楽しみ】

- ① 台湾のレースは、ゴールした瞬間にスーパードライ飲み放題が待っています。
- ② 澎湖島は台北に比べたら物価が安く、たらふく呑み食いできます。（いいお店で食べて飲んでも一人2500円、ラーメン1杯250円、ビール100円）
- ③ 今まで出たことのあるIronmanのパーティーでは、蟹は出るわ、上等なエビは出るわ、1番豪華でした。
- ④ 澎湖島に行くには台北乗り換えがオススメです。台北で食べた小籠包と焼き肉まんは大変美味でした。マッサージも安くて最高です。